

東日本婦人部ニ1-1

国 労 東 日 本 婦 人 部
発行責任者 佐々木 久恵
編 集 齋藤 七重



NO.123

発行年月日 2004年 10月 12日

明るく！元気に！ 第2弾 盛岡仙台婦人部員全員集合！

第十四回

明るく！元気に！

第2弾！

さる七月十一日、十一日八戸・ユートリーにて第十四回国労東日本婦人部学習交流会が開催され、OBの澤口さんをはじめ二三名の婦人部員が集まりました。仙台地本盛岡地本は100%参加でした。

前回に引き続き発言集をお届けします。



実態交流

東京病院①

私は、今の職場にきて九年になる。Tさんは、夫の両親を介護するため介護休職を取る決

澤口さん！

これから国労をよろしく！

心をした。別所帯で暮らしていたが別所帯では介護休職が受けられないため、同居し、扶養手続きをした。

東京病院②

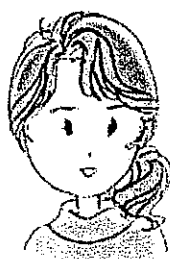
私は昭和二十二年生まれだ。あと二年ちよつとです。二年前病氣をしてから水泳をはじめた。定年後の生活について考えることがあるが、まだはつきりしていない。仕事は整形外科外来でうまくいっている。

新宿①

私は遺失物にいます。ほとんどが電話対応だ。忘れ物は集まってこないが問い合わせは多い。センターだと思って忘れ物が全て集まってくると思っている人が多い。半端でない問い合わせが多い。休みのときは電話を受ける人がいないので、男の人たちが取る。最初は重宝がられたが、最近では休むと非難が飛んでくる。

遺失物管理システムは、新幹線東海道線JR東日本管内全部を

検索できる。名前が入っていれば間違いないのだが、色の入力や模様の入力は難しい。検索に引っかからないこともある。



新宿②

今の職場にきて二年ちよつとになる。冷房も暖房も無いところで立っている。おとといは三十四度もあった。排気ガスと気温の上昇の中、眼の見えない人の誘導と具合の悪くなった人の手当てが十一件あった。私は腰痛があるが、それ（自分の腰痛）どころじゃない毎日だ。今趣味と実益を兼ねて週二〜三回ジムに通っている。トレーニングに出会ってからは毎日が楽しい。年が感じられない。トレーニング仲間もでき、身体を鍛えるとストレスも無くなり元気になった。精神的にも

駄目になった時期があったが、今は、若い人達と飲みにいったり、メールのやり取りをしている。恋愛の相談なんかも受けている。

郡山

休んでいたからいいのかなと思うことがある。実家の母の介護とか、更年期とかみんなに会いたくないかと思ったことがあった。バッチのことで出勤停止が1回きて、三月にバッチをはずしたらテレホンが外注になった。みどりの窓口なんて初めてで減給二分の一、二回、戒告までできたが頑張った。“このままでは、解雇がくるのかな？”まで思ったがこなかった。今は、仲間に支えられているのかな？”なんて思ったりしている。

青森

青森駅にきて十年になる。仕事は案内所で電話案内、遺失物だ。苦情も来る。慣れることの無いストレスの多い職場だが、出来るだけ楽しく仕事をするように心がけている。



今度MV三が入るが、改札業務が大変になるのではないかと懸念している。改札業務の女性にはきついのではないかと。男性と同じように働くことは出来ないのではないかと？これから改札になっても頑張ろうと二人で励ましている。

仙台M

十六年四月からみどりの窓口に入った。案内で言っていたことは忘れるし、つり銭が十円でも違えば事由書だ。お金だけは十分注意している。直営にいたときに登社拒否じゃないがそんな状態になったことがあった。家のローンもあるので辞められない。目の前の一人だけみてやりなさいと言われてから楽になった。とにかく後三年頑張ろうと話合っている。

盛岡健診セ

Sさんは、分割民営化のとき一緒に辛い思いをした仲間だ。あれからずっと支えあってきた。

盛岡健診センターは、今のところ二人で支えあっている。十月にはレントゲン技師、十二月には検査技師の仲間が退職になる。これからも二人で支えあっていきたい。よろしくお願いします。

婦人部長まとめ

一円カンパは、九一六〇円になりました。これは闘争団の女性たちに励ましの品を贈る為に使われます。今回の団結ボールペンと皆さんの寄せ書きされた力モメの色紙と共に贈りたいと思います。



澤口さんわざわざ退職されてから参加いただき有難うございました。交通費として御出しした謝礼を差し上げたいと申し出がありました。闘争団の皆様已全部合わせて何か送りたいと思います。Fプログラムについては各支社で対応が違うようです。パンフレットさえ手元に無い支社もあるようです。冊子をもう一度読み返して学習していきたい。今年の労働実態調査にもFプログラム

最後は恒例の
婦人部長による
団結ガンパローで
終了しました！

についての項を入れましたので皆さんの声を聞かせてください。年内に東日本婦人部委員会を開催します。また来年もどこかで皆さんとお会いしましょう。

今回は、婦人部員三八名中二三名の参加でした。すばらしい！一円カンパは、九一六〇円の集約でした。一円カンパは、闘争団の婦人を励ますという目的で行われています。

澤口さんからいただいたカンパと一緒に今回皆さんに書いてもらった色紙と団結ボールペンとともに記念品を贈ります。